受診上の注意事項 受診できない方（禁忌事項に該当）

以下の「受診できない方」に該当する場合、けんしんを受診できません。
「ご留意いただく事項」「医療機関での受診をおすすめする方」に該当する方は問診時にお申し出ください。

	受診できない方（禁忌事項に該当）	ご留意いただく事項 医療機関での受診をおすすめする方
特定健診	妊産婦の方	
胃がん検診	・妊娠中または妊娠の可能性がある方 ・4日以上便秘が続いている方 ・心不全や腎疾患（透析など）で水分制限がある方 ・過去1年以内にお腹や整形外科の手術（脊椎手術など）を受けた方 ・過去にバリウム誤嚥（ごえん）を起こしたことがある方 ・潰瘍性大腸炎やクローン病、腸閉塞の既往があり主治医の許可を得ていない方 ・胃全摘の方 ・バリウムアレルギーの既往がある方 ・3か月以内に胃や大腸のポリープを内視鏡で切除した方 ・人工肛門の方 ・体重が120kg以上ある方 ・当日の血圧が収縮期180ｍｍHg以上、または拡張期110mmHg以上ある方 ・自力で立っていられない、撮影台の手すりをつかむことのできない方 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を使用している方で、撮影時にご自身で取り外しができない方※	・当日の体調がすぐれない方 ・飲食時によくむせる方 ・バリウム検査が初めての方で、アレルギーがひどい方
肺がん検診	・妊娠中または妊娠している可能性のある方 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を使用している方で、撮影時にご自身で取り外しができない方※	・自力歩行が困難な方 ・ペースメーカー、またはICD（植え込み型除細動器）をご使用の方は、近辺の肺内病変が分かりにくい場合があります。 ・最近6か月以内に血痰があった方は、医療機関での受診をおすすめします。
大腸がん検診	生理中の方	血便・便が細くなる、便秘や下痢を繰り返す方は医療機関受診をおすすめします
乳がん検診	・妊娠中または妊娠している可能性のある方 ・豊胸している方（自己脂肪注入やコラーゲン注射などの施術を含む） ・ペースメーカー、脳内シャントカテーテル、埋め込み型留置カテーテルを装着している方 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を使用している方で、撮影時にご自身で取り外しができない方※	しこり、乳頭からの分泌物等の自覚症状がある方は医療機関受診をおすすめします
子宮頸がん検診	・妊娠中または妊娠している可能性のある方 ・生理中の方 ※再検査（検体不適）について 採取した細胞量が少ないと検体不適判定となり、再検査が必要な場合があります。生理中は採取した細胞が血液でおおわれ、再検査の可能性が非常に高くなるため、受診を避けてください。 ・体重が110kg以上ある方 ・子宮内腔装置を使用している方（リング、ミレーナなど）	子宮の手術を受けられた方、子宮の病気をされた方は、受診について主治医にご相談ください。
骨粗しょう症検診	・妊娠中または妊娠している可能性のある方 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を使用している方で、撮影時にご自身で取り外しができない方※	

※インスリンポンプ、持続血糖測定器に関する詳しい説明はこちら▶